

# 個人投資家様向け会社説明会

## オエノンホールディングス株式会社



令和6年11月23日

代表取締役社長 西永裕司  
(コード:2533)

1. オエノングループについて
2. 第3四半期決算の概要・業績見通し
3. 新 長期ビジョン・中期経営計画
4. 配当方針・投資メリット



# オエノングループについて



## 企業理念

自然の恵みを活かし、バイオ技術をベースに、  
人々に食の楽しさと健やかな暮らしを提供します。

設立 大正13年(1924年) 合同酒精株式会社設立



おかげさまで当社は、  
令和6年10月、創業100年を迎えました。

100周年記念動画はこちらから  
是非ご覧ください。>>>



代表者 代表取締役社長 西永 裕司

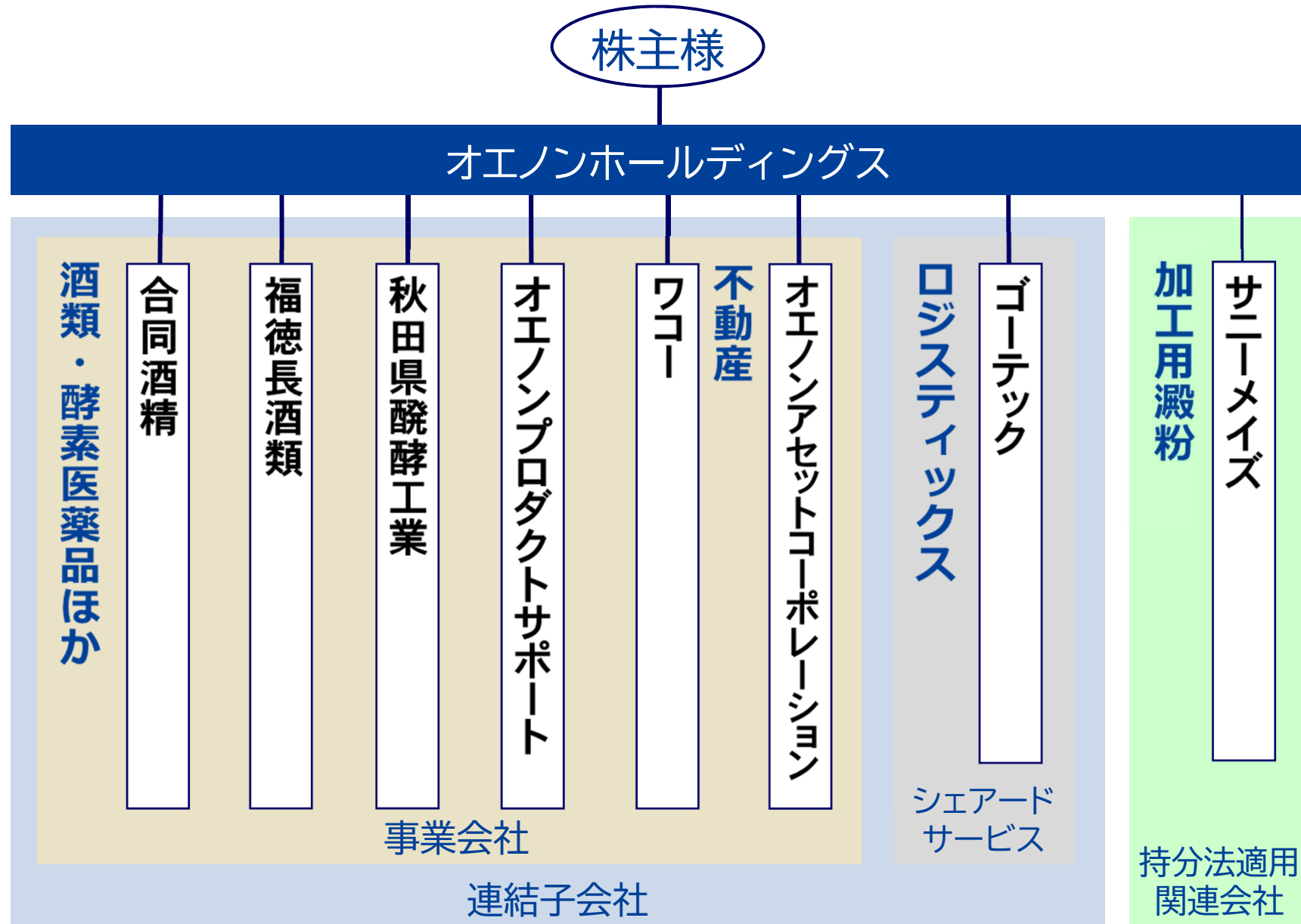
資本金 6,946百万円

従業員 787名(連結)(令和5年12月末現在)

上場 東証プライム市場



本社ビル(東京都墨田区東駒形)





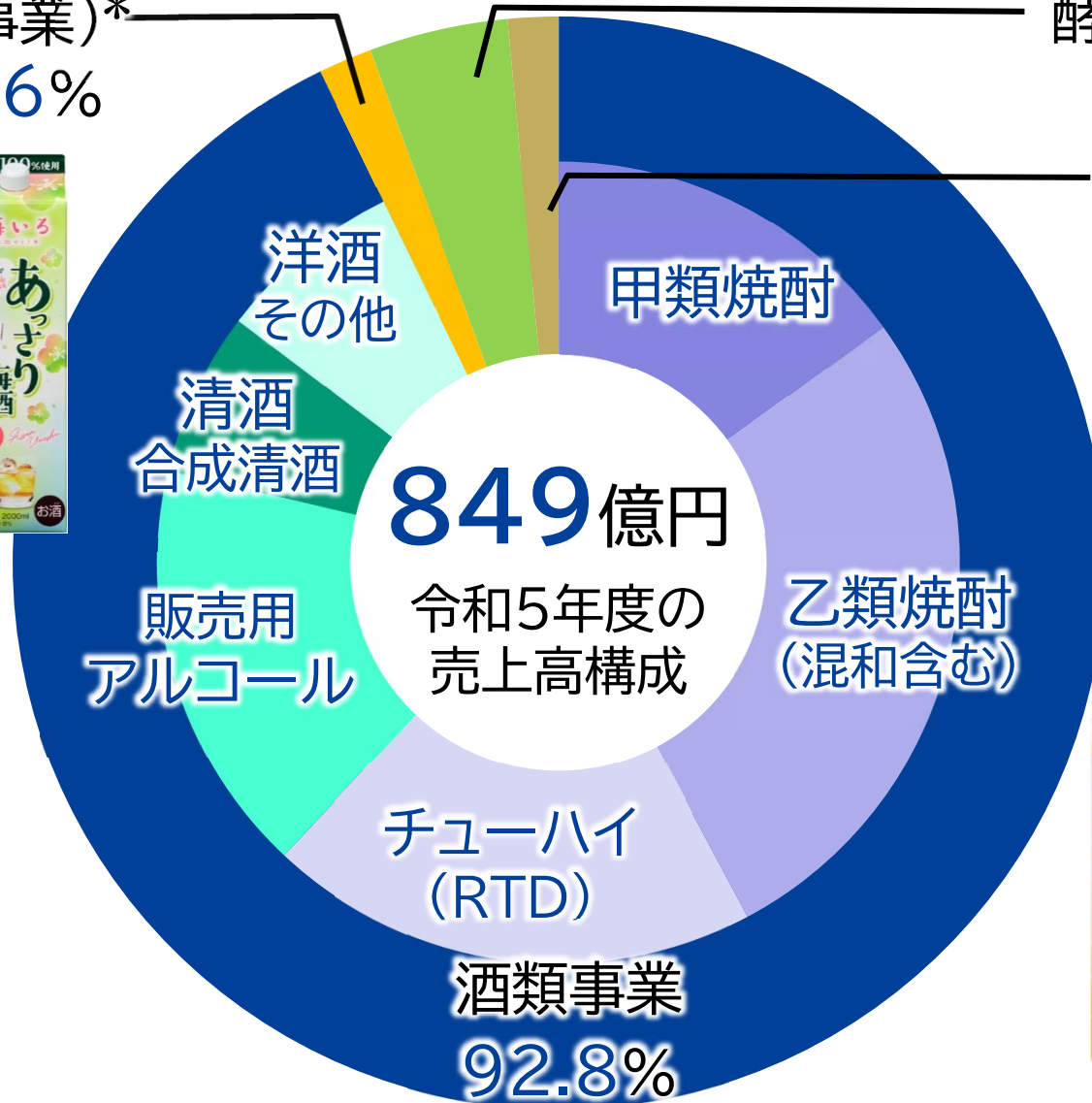
# オエノングループ [事業ポートフォリオ]



(加工用澱粉事業)\*  
1.6%

酵素医薬品事業  
4.1%

不動産事業他  
1.5%



\* 令和5年5月にサニーメイズ社の株式を一部譲渡したことにより、同社は連結子会社から外れ、持分法適用関連会社となったため、当セグメントは令和5年第2四半期以降、報告セグメントから除外されています。

## 第3四半期決算の概要・業績見通し



# 令和6年度 第3四半期連結決算概要

## 1-9月実績

加工用澱粉の減  $\Delta 13.4$

(億円、%)

	5年	6年	増減	前期比
売上高	621.1	604.7	$\Delta 16.4$	97
営業利益	25.3	20.6	$\Delta 4.7$	82
経常利益	26.1	21.6	$\Delta 4.5$	83
親会社株主に帰属する 四半期純利益	20.6	16.1	$\Delta 4.5$	78



# 令和6年度 第3四半期連結決算概要

## 1-9月実績

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	570	563	△7	99
酵素医薬品	27	32	5	118
不動産他	10	9	△1	90

# 令和6年度 第3四半期連結決算概要

## 1-9月実績

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比	7-9月 前期比
酒類事業	570	563	△7	99	104
甲類焼酎	93	88	△5	94	98
乙類焼酎 (混和含む)	162	172	10	106	110
チューハイ	125	123	△2	98	106
アルコール	107	98	△9	91	97
洋酒 (チューハイの素、ウイスキー、梅酒、ワイン他)	37	37	0	102	104

# 令和6年度 第3四半期連結決算概要

## 1-9月実績

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比	7-9月 前期比
酵素医薬品	27	32	5	118	106
酵 素	18	23	5	128	104
発酵受託	6	6	△0	98	117
診 断 薬	3	3	0	103	98

# 令和6年度 第3四半期連結決算概要

## 1-9月実績

(億円、%)

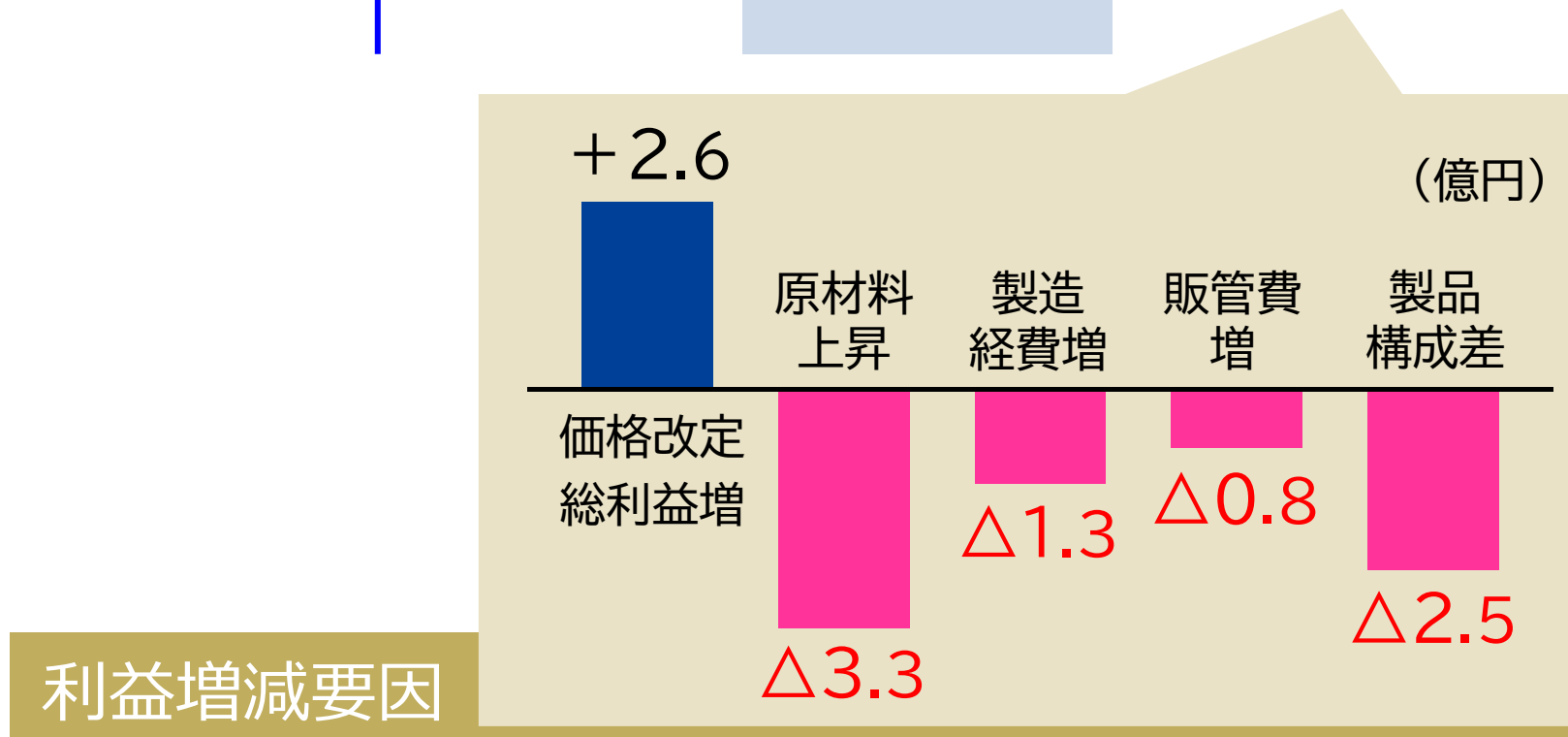
営業利益	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	16.8	11.5	△5.3	68
酵素医薬品	3.6	4.6	1.0	129
不動産他	5.0	4.6	△0.4	91

# 令和6年度 第3四半期 営業利益の増減要因

## 1-9月利益増減

(億円、%)

営業利益	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	16.8	11.5	△5.3	68

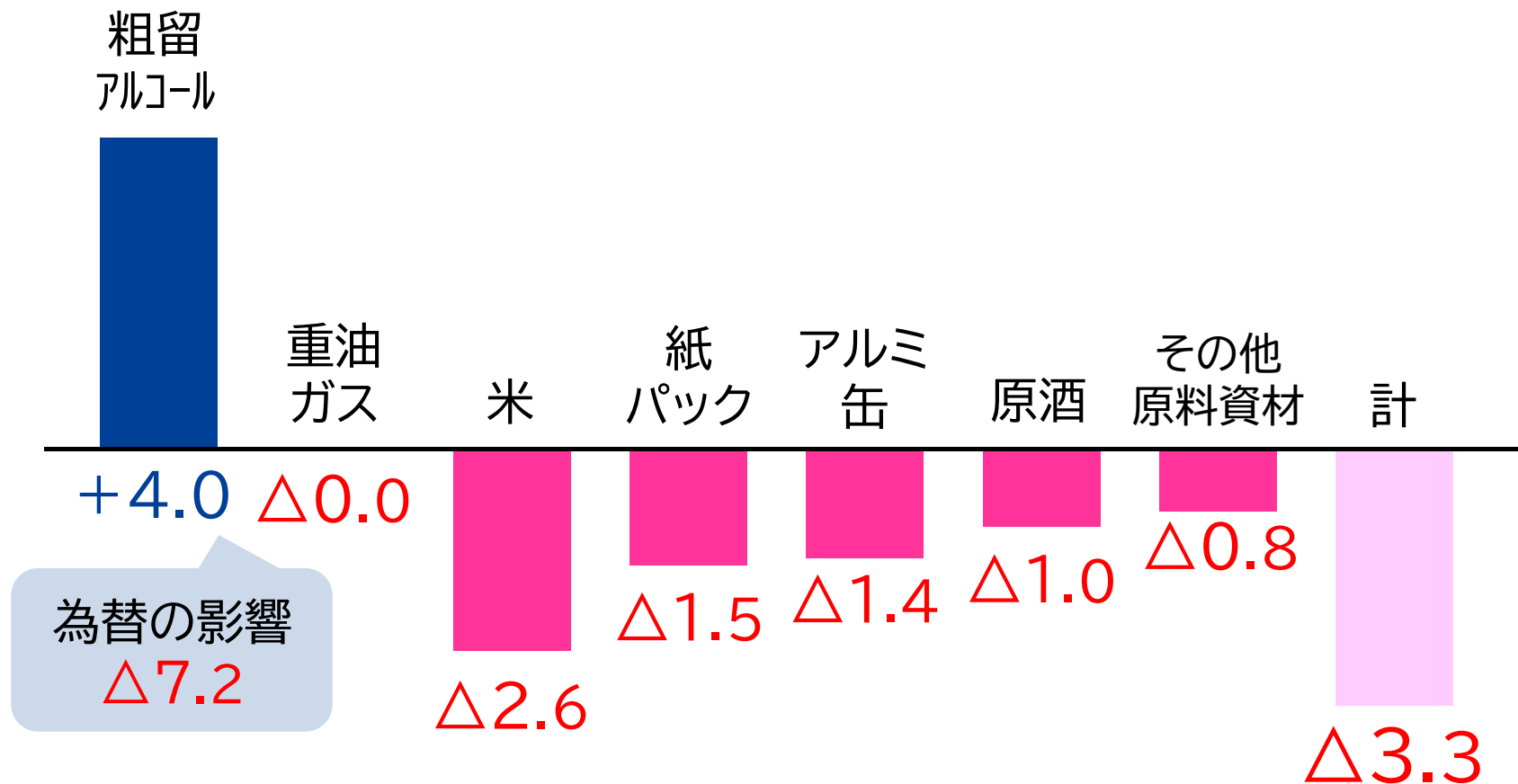




## 1-9月利益増減

## 酒類原材料コスト内訳

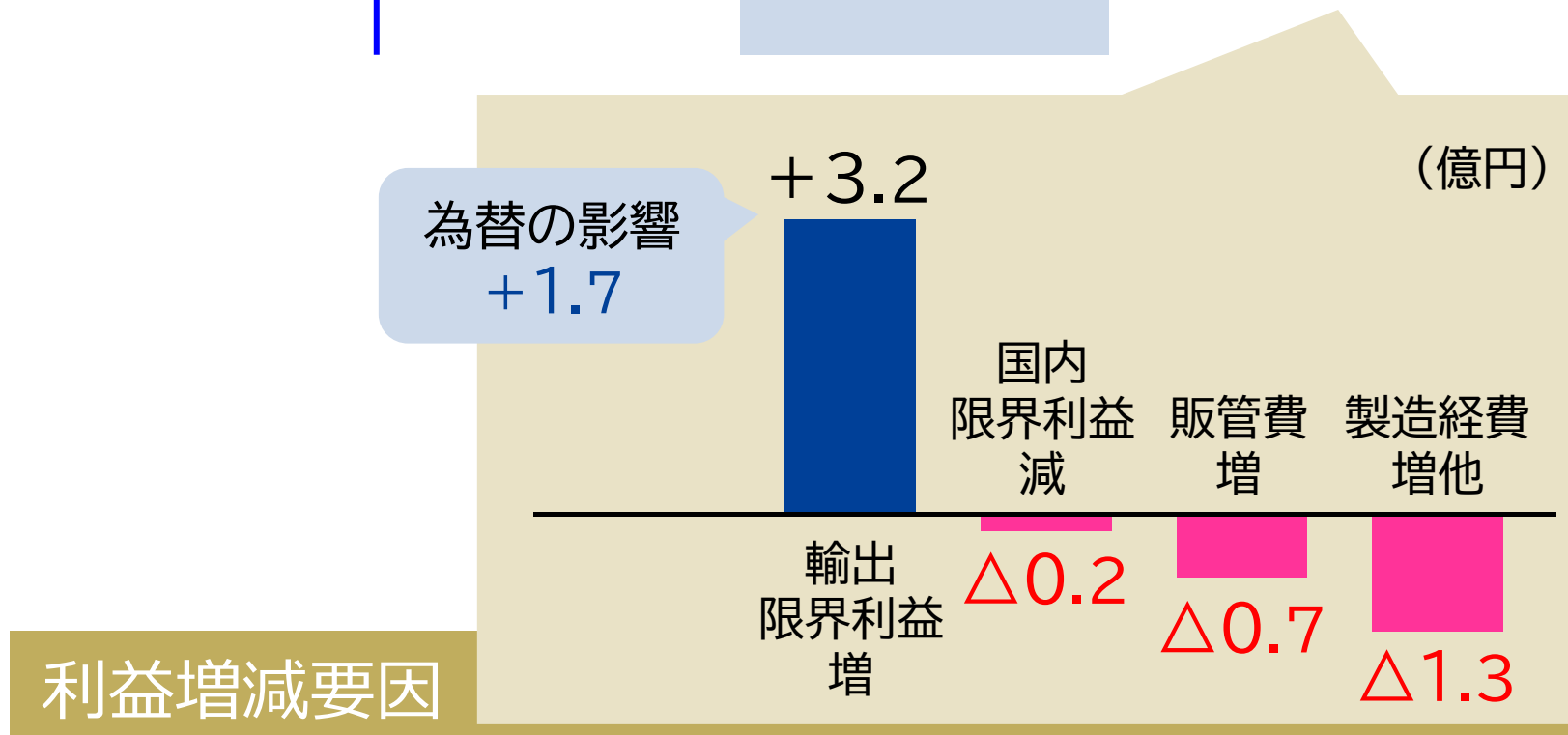
(億円)



## 1-9月利益増減

(億円、%)

営業利益	5年	6年	増減	前期比
酵素医薬品	3.6	4.6	1.0	129



## 1-9月利益増減

## 為替の影響

	(円)		(億円)
	5年	6年	
ドル	135	147	<p><b>デメリット</b></p> <p>粗アル、輸入洋酒 <math>\Delta 8</math></p>
ユーロ	151	165	<p><b>メリット</b></p> <p>輸出(酒類・酵素) <math>+2</math></p>

# 令和6年度 業績見通し

## 通期予想

(億円、%)

	5年	6年	増減	前期比
売上高	850	850	0	100
営業利益	36	30	△6	84
経常利益	37	30	△7	81
親会社株主に帰属する 当期純利益	34	20	△14	59

減益要因…① 円安(原材料コスト上昇)  
② 人件費上昇  
③ 物流2024年問題

## 通期予想

(億円、%)

売上高	5年	6年見込	増減	前期比
酒類事業	788	799	11	101
酵素医薬品	35	39	4	112
不動産他	13	12	△1	93



# 令和6年度 業績見通し

## 通期予想

売上高	5年	6年見込	増減	前期比	(億円、%)
					10-12月 見込み 前期比
酒類事業	788	799	11	101	108
甲類焼酎	128	123	△5	96	103
乙類焼酎 (混和含む)	231	248	17	107	110
チューハイ	168	170	2	101	109
アルコール	142	134	△8	95	105
洋酒 (チューハイの素、ウイスキー、梅酒、ワイン他)	52	56	4	107	120

## 通期予想

(億円、%)

営業利益	5年	6年見込	増減	前期比
酒類事業	26.3	20.4	△5.9	78
酵素医薬品	3.3	3.7	0.4	113
不動産他	6.3	5.9	△0.4	93

# 新 長期ビジョン・中期経営計画



## めざす姿

“堅実な経営を貫き、  
然るべき利益を安定的に創出しつつ、  
社会が抱える課題の解決に貢献する企業へ”

## 重点課題

- ① 競争力・収益力の強化
- ② 新領域への挑戦
- ③ ESG経営の推進

## 4本の柱

- ① 総合焼酎メーカーとしてのプレゼンス強化
- ② 酒類輸出の販路拡大とスケールアップ
- ③ 販売用アルコールの安定収益確保
- ④ 酵素ラインアップ拡充・発酵受託ビジネス拡大



# 中期経営計画2028（財務目標）

（全体）

2024年見込	
売上高	850億円
経常利益	30億円
経常利益率	3.5%
ROE	9.5%
1株当たり配当金	(普通配当)8円 (記念配当)2円

2028年目標	増減
≧930億円	+80
≧45億円	+15
≧4.8%	+1.3
≧10.0%	+0.5
12円	+4

# 中期経営計画2028（財務目標）

（ 4本の柱 ）

（億円）

（億円）

売上高	2024年見込
焼酎カテゴリー	554
甲類焼酎	123
乙類焼酎 （混和含む）	248
チューハイ	170
チューハイの素	13
酒類輸出	7
販売用アルコール	134
酵素・発酵受託	39

2028年目標	増減
594	+40
127	+4
268	+20
184	+14
15	+2
23	+16
151	+17
41	+2

## 総合焼酎メーカーとしてのプレゼンス強化

- ・嗜好の多様化に対応した新商品創造
- ・リニューアルや集約化等による収益性改善
- ・限界利益額拡大と効率的・効果的な費用支出

甲類焼酎



乙類焼酎・混和焼酎



チューハイ



チューハイの素



## 酒類輸出の販路拡大とスケールアップ

- ・ 海外現地輸入業者・国内輸出業者との取引強化
- ・ 輸出専用商品、インバウンド向け商品の開発

### 欧州

ウオッカ  
ジン  
ウイスキー

### アジア

チューハイ  
ウイスキー  
清酒

### アメリカ

新規エリア  
・  
ルート開拓

オセアニア・インド・中東・南米等

商流の確立、市場の開拓

## 販売用アルコールの安定収益確保

- ・ 販売数量維持拡大と獲得利益の最適化
- ・ コスト低減や環境負荷低減の視点を持った設備投資
- ・ 未開拓地域に向けた物流体制の構築

酒類用アルコール



工業用アルコール





## 酵素のラインアップ拡充・発酵受託ビジネスの拡大

### ラクターゼ

- ・ 遺伝子組換品の早期開発、  
非遺伝子組換品とともに売上を拡大

### 発酵受託

- ・ 乳酸菌受託を軸とした受託ビジネスの収益拡大

# 中期経営計画2028（非財務目標）



区分	目標・指標	2024年時点	2028年目標	
環境問題	生産段階におけるCO2排出量削減 (2013年対比、Scope1+2)	40% (2023.4~2024.3)	<b>≧46%</b> (2030年まで)	
企業体質	女性活躍	女性取締役	0名	<b>≧1名</b>
		女性経営職(管理職)	12名/834名 (2024.6末)	<b>≧15名</b>
	子育て支援	男性育児休職取得率	57.1%	<b>100%</b>
	働き方改革	年次有給休暇取得率	88.6% (2023年実績)	<b>100%</b>

## 株主還元方針

配 当

DOE(株主資本配当率)の水準を  
**2.5**%程度へ引き上げることを目指す

総還元性向

配当に加え自己株式取得を機動的に実施、  
本計画期間(5年)合計で**30**%以上を目標

## 配当方針・投資メリット



普通配当 8円 + 100周年記念配当 2円

1株当たりの配当金

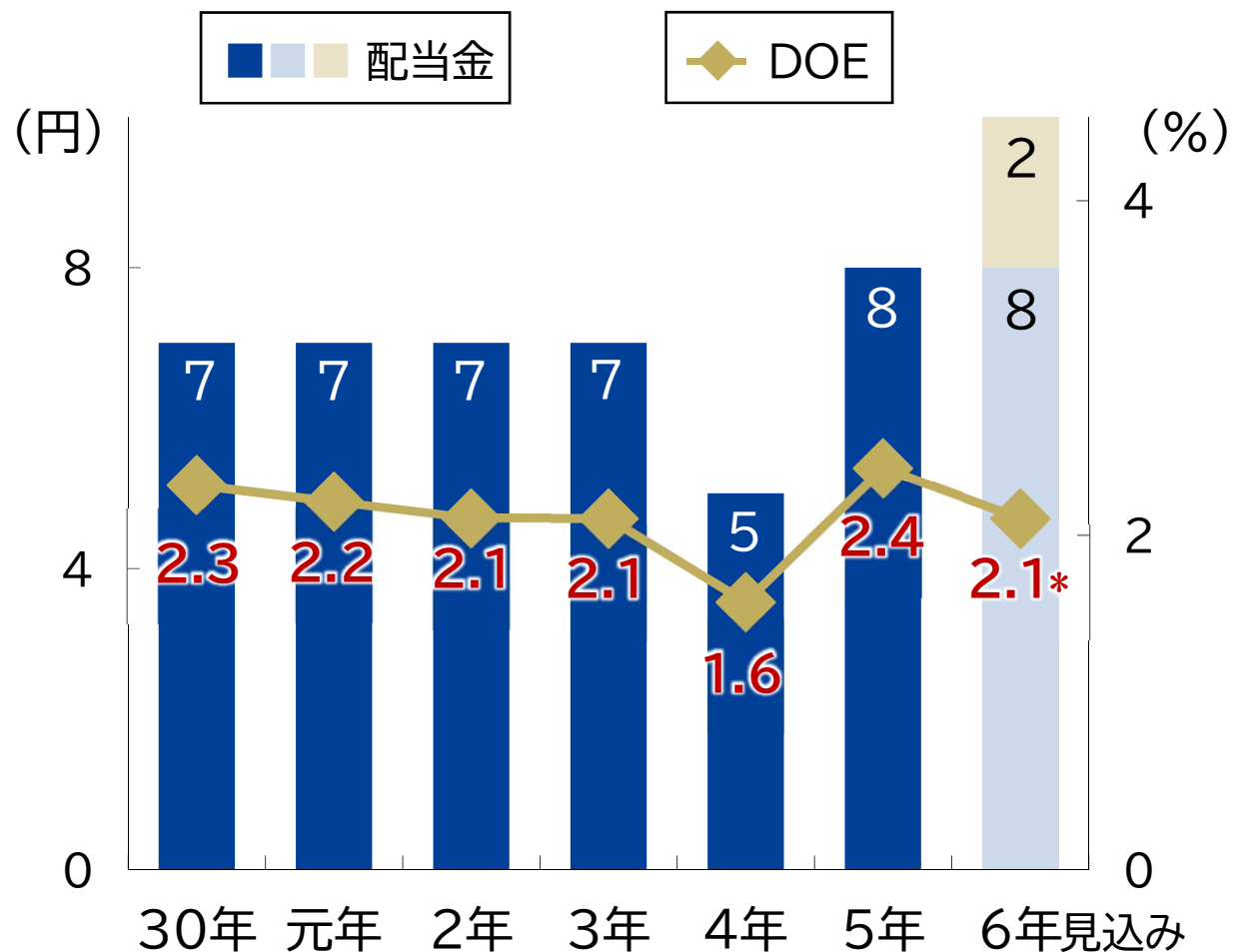
10円

令和6年12月期予想

配当利回り

2.43%

令和6年11月19日現在



\* 令和6年見込みのDOEは、記念配当を除く普通配当のみの数値

# 株主優待制度拡充（令和7年12月31日の基準日より）

		継続保有期間		
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
保有株式数 *1	1000～2999株	無し	① オリジナル商品 「酒女神」 ② 日本赤十字社への 寄付(1,500円)*2	① オリジナル商品 「酒女神」 + 当社グループ 主力商品1本 ② 日本赤十字社への 寄付(2,500円)
	3000株以上			

\*1 権利確定日(毎年12月31日)時点 \*2 優待は①②いずれか一つを選択

## 【ご参考】令和5年12月期実施の優待内容（いずれか一つ）

- ① 当社オリジナル商品「酒女神2024」  
米焼酎/麦焼酎/大吟醸 3本セット >>>
- ② 日本赤十字社への寄付(1,500円)



## 株主様向け展示試飲会 を5年ぶりに開催！



令和6年3月22日開催（定時株主総会終了後）

来場者数 約500名



# 株主様との交流会「社長と語る会」



本年度は5月(牛久シャトー)、9月・10月(東京工場)開催  
来年度も年3回の実施を予定しています！



本資料に記載されております将来の見通しにつきましては、  
資料作成時点において入手可能な情報に基づく弊社の判断であり、  
実際の業績につきましては、記載された見通しと異なる可能性があります。  
また、本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としており、  
弊社株式の購入などを勧誘するものではありません。  
銘柄の選択、投資の最終決定はご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

オエノングループホームページ  
<https://www.oenon.jp>